

2019年度 全国都道府県対抗女子駅伝選手選考要項

(一財)大分陸上競技協会

大分県代表選手内定選考基準

◎中学生について

- ・全日本中学校陸上競技選手権（全日中）にて 800m または 1500m において、決勝進出した者
- ・ジュニアオリンピックにて B1500m または A3000m において、10 位以内に入った者
- ・4月 1 日～11月 23 日までの競技会および記録会等にて 3000m…9 分 45 秒 00 以内の記録をだした者
- ・九州中学校駅伝競走大会にて 1 区または 5 区走者で、区間賞の者（2 年生以上）

◎高校生について

- ・全国高等学校陸上競技対校選手権大会及び国民体育大会にて 1500m または 3000m において、決勝進出した者、決勝タイムレースについては 10 位以内に入った者
- ・九州高等学校駅伝競走大会にて 1 区、区間賞の者
- ・4月 1 日～11月 23 日までの競技会および記録会等にて 3000m…9 分 25 秒 00 以内の記録をだした者、5000m…16 分 10 秒 00 以内の記録をだした者

◎大学・一般について

- ・日本選手権にて 5000m または 10000m において 8 位入賞した者
- ・4月 1 日～12月 8 日までの競技会および記録会等にて 5000m…15 分 45 秒 00 以内の記録をだした者、10000m…32 分 45 秒 00 以内の記録をだした者

◎ふるさと選手について

- ・4月 1 日～12月 8 日までの競技会および記録会等にて 5000m…15 分 40 秒 00 以内の記録をだした者、10000m…32 分 40 秒 00 以内の記録をだした者

選考全般について

- ① 代表選手選考基準の条件を満たす者がいない場合は、

10月19日（土）チャレンジゲーム中学生は3000m、高校生は3000m 5000m

11月23日（土）中学生は3000m、高校生は4000m の代表選考会結果及び、

大分県中学駅伝競走大会にて1区・5区区間賞をとった者の中から、中学生上位3名+2名、高校生5名を代表選手として選出する。ただし中学生で夏から秋にかけて好成績を残した者で、修学旅行等学校行事のため選考会に出場できなかった者については、代表候補としてメンバー入りの可能性を残しておく。その後合同練習等を参考にし、スタッフと協議して監督判断よりエントリー選手を決定する。

（高校生4000mの参加資格は、公認ベスト9分台選手のみ）

一般・大学生選手については12月8日までの成績を参考にスタッフと協議して監督判断より選手を選出する。

- ② 中学生代表選手選考基準の条件を満たすものが、4名を超えた場合は、原則として11月23日からの選手選考は行わない。選考基準に近い記録をだした選手がいた場合には、代表候補に加える可能性がある。

各代表選手選考基準の条件を満たしエントリー数を超える場合は、全員代表候補として合同練習等を行い、最終的に中学生3名+2名、高校生5名、一般・大学生5名にしづらエントリー選手を決定する。

- ③ 12月上旬の大分陸上競技協会理事会で正式に選手は決定するが、それ以降のエントリー選手変更（怪我、故障等）については、女子駅伝スタッフと協議し大分陸上競技協会理事長、強化部長の承認を経て、監督判断のもと選手変更の決定をする。